

第47回JRAホースショー

実施要項



2025年5月3日（祝・土）
4日（祝・日）
5日（祝・月）

主	催	日本中央競馬会
場	所	日本中央競馬会馬事公苑

※申込みをする団体の代表者は申込み時点で必ず大会オープンチャットに参加をすること。

※大会に関するお知らせは『A：大会特設サイト（関係者向け）』から確認すること。

※『B：大会特設サイト（一般向け）』は4月中旬頃オープン予定。



大会オープンチャット



A：大会特設サイト（関係者向け）

4月中旬頃オープン予定

A:大会特設サイト、大会
ポスター、大会プログラム、
馬事公苑公式インスタグラム等
でお知らせします

B：大会特設サイト（一般向け）

1. 競技規程

- (1) 日本馬術連盟競技会規程最新版を適用する。
- (2) 騎乗時は競技・準備運動馬場に関わらず3点固定式ヘッドギアの着用を義務付ける。

2. 実施競技及び参加資格・条件

- (1) 障害馬術競技（競技実施場所はメインアリーナ）

①120cmクラス（U18選手-馬匹は問わない-/U18以上の選手-サラ・内国産限定-）

U18選手

- 1) 2024全日本障害馬術大会Part II 中障害Cクラス又は中障害Dクラス第15位までの選手
- 2) 2024全日本ジュニア障害馬術大会ジュニアライダー選手権第10位までの選手
- 3) 2024全日本ジュニア障害馬術大会チルドレンライダー選手権第5位までの選手
- 4) 2024SAGA国スポ少年標準競技第8位までの選手

○1)～4)のいずれかの条件に該当し、かつ2026年4月1日時点で19歳未満の選手

サラ・内国産限定

- 1) 2024全日本障害馬術大会Part II 内国産障害飛越競技決勝第15位までの人馬
- 2) 2024全日本障害馬術大会Part II 中障害飛越競技Cクラス又は中障害飛越競技Dクラス第10位までの人馬
- 3) 第16回JRAジャパンブリーディングホースショー第13競技又は第14競技第5位までの人馬
- 4) RRC FINAL 2024障害馬術競技第5位までの人馬

②130cmクラス（U25選手限定 - ファイナルは135cm）

- 1) 2024全日本障害馬術大会Part I 中障害飛越競技Aクラス又はBクラス決勝完走選手
- 2) 2024全日本ジュニア障害馬術大会ヤングライダー選手権又はジュニアライダー選手権第12位までの選手
- 3) 2024SAGA国スポ標準障害飛越競技(成年男子/成年女子/少年)第8位までの選手
- 4) 2024全日本学生賞典障害馬術競技大会個人第10位までの選手

○1)～4)のいずれかの条件に該当し、かつ2026年4月1日時点で26歳未満の選手

③135cmクラス

- 1) 2024全日本障害馬術大会Part I 中障害飛越競技Aクラス又はBクラス決勝第10位までの選手
- 2) 日本馬術連盟が集計する2024年度中障害Aクラス又はBクラスの選手ランキング第15位までの選手
- 3) 2024SAGA国スポ標準障害飛越競技(成年男子/成年女子)第8位までの選手
- 4) 過去に行われた馬術世界選手権またはオリンピック馬術競技において障害馬術日本代表となった選手
- 5) 過去に行われたアジア大会馬術競技において障害馬術競技個人メダルを獲得した選手

④150cmクラス

- 1) 2024全日本障害馬術大会Part I 全日本障害飛越選手権決勝第10位までの選手
- 2) 2024全日本障害馬術大会Part I 中障害飛越競技Aクラス決勝第5位までの選手
- 3) 2024SAGA国スポ成年男子標準障害飛越競技第8位までの選手
- 4) 2024-2025ワールドカップ日本リーグのいずれかの競技での優勝選手
- 5) 日本馬術連盟が集計する2024年度大障害選手ランキング第20位までの選手
- 6) 過去に行われた馬術世界選手権またはオリンピック馬術競技において障害馬術日本代表となった選手
- 7) 過去に行われたアジア大会馬術競技において障害馬術競技個人メダルを獲得した選手

⑤110cmクラス（チーム対抗競技-3頭1チーム）

- 1) ①～④の競技で資格を得た選手が今大会の①～④の競技に出場するために入厩させている馬匹が1頭以上含まれていること（⑤の競技のみに出場するために入厩させられる馬匹は各チーム2頭までとする）
- 2) 1チームあたりのプロ選手の出場は1名までとする
- 3) 各チームは仮装を義務付ける

○①～③の条件が全て満たされていれば各団体を越えたチーム編成も可とする

（2）馬場馬術競技（競技実施場所はインドアアリーナ）

⑥ヤングライダー競技

- 1) 2024全日本ジュニア馬場馬術大会ヤングライダー選手権第6位までの人馬
- 2) 2024年1月1日から2025年3月31日までの間にFEIヤングライダー個人または団体競技馬場馬術課目2009において最終得点率68%以上を獲得した人馬（日本馬術連盟公認競技に限る）
- 3) その他主催者が認めた人馬

○①～③のいずれかの条件に該当し、かつ2026年4月1日時点で23歳以下の選手

⑦グランプリ競技

- 1) 2024全日本馬場馬術大会Part I 全日本馬場馬術選手権第5位までの人馬
- 2) 2024年1月1日から2025年3月31日までの間にFEIグランプリ馬場馬術課目2009において最終得点率66%以上を獲得した人馬（日本馬術連盟公認競技に限る）
- 3) その他主催者が認めた人馬

（3）その他

- 1選手の1競技への複数エントリーは認めない。
- 同一人馬の複数競技へのエントリーは認めない。
（ただし①～④のいずれかの競技と⑤の組み合わせは除く）。
- また、選手が変わったとしても同一競技に1頭の馬匹が重複してエントリーすることは認めない。
- ⑤以外の競技については『予選競技及び決勝競技の2走行分のエントリー』となる。なおエントリーされた時点で全ての人馬は決勝競技に出場できる。
- 参加選手は何らかの傷害保険に加入していること。

3. 競技日程

5月2日 (金) にフレンドシップを実施する (開始時間12:30を予定)

○フレンドシップⅠ (H110cm以下)

○フレンドシップⅡ (H125cm以下)

○フレンドシップⅢ (H140cm以下)

※フレンドシップは1頭につきいずれかのクラス1回のみのエントリーとする。

※当日の走行状況により追加を希望する場合は、1走行につき2,000円を徴収する。

なお、代金については大会本部にて支払うこと (スチュワード又は職員に追加の申し出をすること)。

5月3日 (祝・土)

第1競技 ② - 1 130cmクラス (U25選手限定)

(基準A 238条2. 1)

第2競技 ⑥ - 1 ヤングライダークラス馬場馬術競技 規定演技

(FEIヤングライダー団体競技馬場馬術課目2009)

第3競技 ③ - 1 135cmクラス (2～3人馬による団体戦)

(ローカルルール)

第4競技 ④ - 1 150cmクラス

(基準A 238条2. 1)

5月4日 (祝・日)

第5競技 ① - 1 120cmクラス (U18選手/サラ・内国産限定)

(基準A 238条2. 1)

第6競技 ⑦ - 1 グランプリクラス馬場馬術競技 規定演技

(FEIグランプリ馬場馬術課目2009)

第7競技 ⑤ 110cmクラス (チーム対抗競技-3人馬1チーム)

(ローカルルール)

第8競技 ⑥ - 2 ヤングライダークラス馬場馬術競技ファイナル 自由演技

(FEI自由演技ヤングライダー馬場馬術課目2006)

第9競技 ③ - 2 135cmクラスファイナル

(基準A 238条2. 2)

5月5日 (祝・月)

第11競技 ① - 2 120cmクラスファイナル (U18選手/サラ・内国産限定)

(基準A 238条2. 2)

第12競技 ⑦ - 2 グランプリクラス馬場馬術競技ファイナル 自由演技

(FEI自由演技グランプリ馬場馬術課目1999)

第13競技 ② - 2 130cmクラスファイナル (U25選手限定)

(基準A 238条2. 2)

第13競技 ④ - 2 150cmクラスファイナル

(基準A 238条2. 2)

4. 入厩条件

(1) 馬インフルエンザ予防接種を下記のとおり実施していること。

○基礎免疫として2週間から2ヶ月以内の間隔で2回接種が実施されていること。

○基礎免疫完了後4週間以上7ヶ月以内に補強接種 (初回補強接種) が実施されていること。

○その後すべての補強接種は1年を超えない間隔で実施されていること。

※7ヶ月以内の間隔で春期と秋期に実施するのが望ましい。

○入厩前2週間から7ヶ月の期間に補強接種が実施されていること。

※ただし、初回補強接種が適切に実施されていない馬、又は補強接種間隔が1年を超えた馬については、再度基礎免疫を実施し2週間以上経過していること。

◎上記条件を満たしていない馬に対する特例措置として、『日本馬術連盟馬インフルエンザ予防接種実施要領』を満たしている場合は入厩可能とする（馬インフルエンザ予防接種不備に対する制裁措置は適用しない）。

- (2) 馬名・性・生年月日・品種・毛色・産地・特徴（あるいはマイクロチップ番号）を記載した健康手帳を携行すること。
- (3) 馬輸送用馬運車は積込み前にその内部をパコマ又は逆性石鹼等で消毒すること。
- (4) 輸入馬については輸入検疫解放後の着地検査期間中（3ヶ月間）は入厩できない。
- (5) 馬インフルエンザが疑われる馬匹は入厩できない。出発前1週間の臨床症状をよく観察し、馬インフルエンザを疑う症状がある場合は獣医師に相談すること。
- (6) 上記が守れない場合や書類に不備がある場合は、入厩を認めない。

5. 薬物検査

- (1) 参加馬に対して薬物検査を実施する場合がある。ドーピングコントロールについては、各自の責任において管理すること。
- (2) 本競技会ではFEIが定める最新の禁止物質（絶対禁止物質及び治療用規制物質）リストを適用する。
- (3) 被検馬として告知を受けた馬管理責任者は、検体採取に協力しなければならない。
- (4) 検体の分析は、本会が指定する検査機関に委託して実施する。
- (5) 検査の結果、ドーピングが疑われる被検馬の成績は自動的に失効し、賞杯・リボン及び飼育奨励金等は全て没収し、下位順位の人馬へ繰り下げて授与する。
- (6) 検査結果に対する異議申し立てや反論は一切認めない。

6. 参加申込

- (1) 申込み締切日 2025年4月8日（火）17:00
- (2) 申込み先 メール：bajikoen-event@jra.go.jp

件名「第47回JRAホースショー申込み係」

※①「参加申込書」②「ア kredィテーションカード申請書」③「ア kredィテーションカード用写真」④「入厩届」⑤「放送資料（チーム対抗競技に参加する団体のみ）」を、メール（受付はメールのみ）にて送付すること。また①②④⑤の送付データはエクセルファイルのみとし、PDF及びプリントアウトした書類に手書き記載の物を写真で撮影した画像ファイルなどの提出方法は一切受付ない。なお③の送付データ形式は問わないが、ファイル名は申請書に記載の名前とすること。

7. 参加馬の入厩及び退厩

- (1) 入厩については、5月1日（木）～2日（金）の6:00～19:00とする。
フレンドシップ競技は2日（金）12:30からを予定。
- (2) 馬運車到着後、ただちに馬事公苑診療所獣医師に連絡し、書類審査及び馬体検査を受けること。受付は7:00～17:30とし、書類審査及び馬体検査に合格するまでは馬匹の運動はできない。
- (3) 退厩は5月5日（祝・月）の19:00までに完了すること。それ以降に施設内に在厩する場合は普及課に申し出ること。
- (4) 苑内の馬運車経路については、馬事公苑ホームページに掲載の「JRA馬事公苑施設

の利用心得(全利用者対象)」を参照すること。

馬事公苑ホームページ → <https://jra.jp/facilities/bajikouen/>

8. 打ち合わせ会

- (1) 打ち合わせ会は5月2日(金)17:00からオペレーションセンター2F大会議室にて実施する。各団体から代表者1名、必ず参加すること。

9. 表彰関係

- (1) 第3競技及び第7競技は優勝チームのみ、それ以外の競技については優勝～5位までの選手を乗馬表彰する。なお第3競技についてはクリアラウンドした選手全員にクリアラウンド賞を授与する。

○第3競技は2～3人馬による団体戦とする(基準A 238条2. 1のルールで1人馬ずつ走行した減点を合計し、最少減点となったチームが優勝)。なおチームの決定方法、ルールの詳細事項は後刻特設サイトにてお知らせする。

○第7競技は3人馬1チームによるリレーアスロン形式とする(**1つの経路を3名**で走行し、経路中の障害物を誰が何番を飛越するのかということを各チームで決める)。なお、ルールの詳細事項は後刻特設サイトにてお知らせする。

- (2) 飼育奨励金総額及び競技毎の飼育奨励金一覧については、後刻大会特設サイトにてお知らせする。

10. その他

- (1) 馬事公苑を利用するにあたっては、馬事公苑ホームページに掲載の「JRA馬事公苑施設の利用心得(全利用者対象)」を遵守すること。
馬事公苑ホームページ → <https://jra.jp/facilities/bajikouen/>
- (2) 参加する団体全てに苑内休憩施設(オペレーションセンター)1部屋(2名まで宿泊可能)を貸与する(申請不要)。
- (3) 参加する団体に馬運車、乗用車それぞれ1枚ずつの駐車証を打ち合わせ会にて配布する(申請不要)。駐車場所については以下のとおりとする。
馬運車・・・走路地区の定められた場所
乗用車・・・弦巻門外の業務用駐車場
なお駐車証のない車の苑内施設への駐車は禁止とする。
- (4) 参加1頭につき4人までア kredィテーションカードを配布する(要事前申請)。
ア kredィテーションカードを保持していない者の厩舎地区(及びTaem's Cafe - フリー飲食スペース -)への立ち入りは禁止とする。
- (5) 競技会参加人馬の事故に関して応急処置は行うが、主催者はその責任を一切負わない。
- (6) 参加選手及び馬取扱者は、健康保険証を持参すること。
- (7) その他、変更点がある場合は随時「A:大会特設サイト」にてお知らせをする。